

事業系ごみ有効利用

豊橋 固形燃料化仕組み紹介

NPO法人北海道資源循環研究所(札幌市)の橋本昭夫理事長は豊橋市内で講演し、事業系ごみ(廃プラスチックや紙くず)を固形燃料に加工し、温室

などの燃料として農家に販売する技術や仕組みを紹介した。

橋本理事長が札幌市リサイクル指導課長時代に、市はごみを固形燃料に加工する工場を

の季節

布控えフェス

奥三河の伝統芸能・花祭り(国重要無形民俗文化財)のシーズン到来を告げる「東栄フェスティバル」が三日、東栄町本郷の東栄ドームで開かれた。鎌倉時代から受け継がれてきた山里の祭り

をイメージした町のマスコットキャラクター「オニスター」のダンスもあり、一万二千人の来場者でにぎわった。

今シーズンの花祭りは八日の東栄町小林、御園両地区を皮切りに、来年三月まで東栄、設楽町と豊根村の計十五地区で開かれる。

(鈴木泰彦)

きょうの天気

週間予報

建設。灯油の十分の一以下の値段で固形燃料を生産する仕組みを作り、暖房会社に販売した。

緊急医

退職後に設立した資源循環研究所では、ごみや下水道汚泥を高圧で分解し、液肥化する「亜臨界水処理技術」を開発。微生物で長期間かけて堆肥化する従来の方法と違い、重金属の除去が容易で、悪臭問題も解決できるといふ。

橋本理事長は「一般廃棄物の処理責任は自治体であり、焼却より資源化の方が安価。効果良い工場を建設し、安い燃料や液肥が農家に行き渡るよう、農家自身が自治体に求めることが重要だ」と語った。

出火当時は不在だ

エフエム豊橋 84.3	ウす橋	ボう豊	森レク
ストニ	リンゆ	ムグ市	ハク
モ渡給	ン市交	リ市情	アツ
音恵	朝市	朝市	音音
ス理	豊朝	朝市	音音
恵理	朝市	朝市	音音
ス理	朝市	朝市	音音
恵理	朝市	朝市	音音
ス理	朝市	朝市	音音
恵理	朝市	朝市	音音

平成26年11月5日中日新聞(名古屋市)朝刊から抜粋しました。
愛知県東三河地区「ものづくり博」講演題名、「バイオマス資源化事業～東三河地区と北海道との地域間連携」での取材記事です。